

四国遍路シンポジウム

四国遍路の受入環境整備を考える

入場
無料



2024年2月13日(火)
14:30~17:30

かがわ国際会議場

(高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー6階)

1200年あまり受け継がれてきた四国遍路の文化をよりよい形で遺していくために、いま私たちに何ができるのか。世界からやってくるお遍路さんやどのように受け入れたらいいのか。先進地事例や有識者との意見交換から、四国を愛する皆さんがさらに考えを深め将来への目線を合わせるための機会を設けます。ぜひご参加ください。

基調講演

「世界遺産・
高野山における文化観光地域づくり」 (仮)

■講師 おおたはら ひろすけ
大田原 博亮 氏

(株)地域経済活性化機構(REVIC)執行役員兼REVICキャピタル(株)取締役。東京大学卒業後、KDDI(株)、外資系コンサルファーム、再生ファンド等を経て現職。REVICの支援先である(株)DMC高野山の代表取締役社長として「高野山ブランドを世界No.1に」というスローガンのもと活動中。中小企業診断士。



パネルディスカッション

「四国遍路の受入環境整備を考える」

■パネリスト

四国旅客鉄道(株) 取締役会長
四国遍路英語地図ガイド本著者
インバウンドガイド
トクシマウェルカムセンター
国土交通省四国運輸局 観光部長

半井 真司 氏
松下 直行 氏
細川 治子 氏
ランス キタ 氏
小倉 一仁 氏

■ファシリテーター

(一財)百十四経済研究所 所長

澁江 政興

2024 四国遍路シンポジウム

プログラム

14:00 開場

14:30 開会

国土交通省 四国運輸局 局長 石原 典雄 氏

14:40 事業報告

「DXを活用した四国遍路の受入環境整備に向けた調査事業」について
一般財団法人 百十四経済研究所 理事地域振興部長 村尾 耕太

15:00 基調講演

「世界遺産・高野山における文化観光地域づくり」(仮)
株式会社 DMC高野山 代表取締役社長 大田原 博亮 氏

16:00 休憩

16:10 パネルディスカッション

「四国遍路の受入環境整備について考える」パネリスト 各氏

17:30 閉会

申込方法

右のQRコードまたは下記URLから専用フォームにてお申し込みください。

申込URL：<https://questant.jp/q/sympo202402>

申込締切：2024年2月9日(金)

お問合せ：百十四経済研究所 [✉ webhenro@114eri.or.jp](mailto:webhenro@114eri.or.jp) ☎087-836-2492



パネリスト紹介



半井 真司 氏

四国旅客鉄道(株)取締役会長。
1978年日本国有鉄道入社、2016年
四国旅客鉄道(株)代表取締役社長
に就任、2022年より現職。一般社
団法人四国ツーリズム創造機構代
表理事、NPO法人遍路とおもてな
しのネットワーク理事長。



ランス キタ 氏

ハワイ出身の日系4世。徳島文理
大学英語講師・語学センター長を
経て、現在トクシマウェルカムセ
ンター(徳島市広域観光案内ステ
ーション)スタッフ。全国通訳案内士。
ブログ「Wonderful Tokushima」
で徳島のイベント情報を発信中。



松下 直行 氏

大学卒業後、(株)武揚堂で特注地
図の制作に従事。2004年に高松へ
赴任してから四国遍路に魅了され、
2007年自らの調査を基にした英語
地図ガイド「Shikoku Japan 88
Route Guide」を発刊。外国人お遍
路さんのバイブルとなっている。



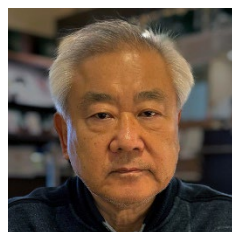
小倉 一仁 氏

国土交通省 四国運輸局 観光部長。
2003年国土交通省入省。インフラ
系部局を中心に歩み、2018年には
観光庁観光地域振興課に配属され
東日本大震災からの東北の観光復
興を担当。2022年より現職。趣味
は野球・サッカー等の観戦と分析。



細川 治子 氏

全国通訳案内士。元朝日新聞社記
者。2012年に赴任した高松を気
に入り移住。四国遍路、スペインのサ
ンティアゴ・デ・コンポステーラの
巡礼路を歩く。ガイド業のかたわら
フリーライター、Your Tour Guide
代表としてガイド育成に取り組む。



■ファシリテーター

澁江 政興

一般財団法人百十四経済研究所 専
務理事所長。1983年百十四銀行入
行。2023年より現職。昨年、四国
八十八ヶ所霊場を結願。現在2巡目
と別格二十霊場巡りに取組中。